

2024年1月19日

関係各位

東京大学社会科学研究所長

玄田有史

教員の募集について

このたび、東京大学社会科学研究所では、下記の要項にしたがい、教員の募集を行います。つきましては、関係方面に周知ならびに掲示方よろしくお願いいたします。

記

- 1. 募集対象** 任期の定めのない准教授または任期5年の専任講師1名。ただし、後者の任期付専任講師については、任期満了後、教授会の審査により任期の定めのない准教授として採用する制度（いわゆるテニユアトラック制度）の適用があります。
- 2. 所属** 比較現代法部門
- 3. 専門分野** 労働法
- 4. 着任時期** 2025年4月1日（あるいはそれ以降のできるだけ早い時期）
- 5. 業務内容** それぞれの専門分野における研究に自律的に従事するとともに、研究所の定めるところに従い、研究所の研究関連業務を遂行する。
- 6. 試用期間** 採用された日から6月間（任期の定めのない場合）
※任期付きの場合、採用された日から14日間
- 7. 就業場所** 東京大学社会科学研究所（東京都文京区本郷7-3-1）
- 8. 就業時間** 専門業務型裁量労働制により1日7時間45分勤務したものとみなされる。
- 9. 休日** 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
- 10. 休暇** 年次有給休暇、特別休暇 等
- 11. 賃金等** 学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。
参考 博士修了/34万円～
※ただし、本人の学歴や職歴並びに採用後の講義、演習又は研究指導等の担当に応じてこれより高く決定される場合もある。
諸手当、賞与（年2回）、通勤手当（原則55,000円まで）の他、本学の定めるところによる。
- 12. 加入保険** 文部科学省共済組合、雇用保険に加入
- 13. 応募資格** イ) 博士の学位を有すること、またはそれと同等以上の研究業績を有するこ

と。

ロ) 2025年3月31日現在において、准教授で採用される場合は研究歴が20年以下、任期付専任講師で採用される場合は研究歴が15年以下であること。

※研究歴とは、大学院修士・博士課程に在学した期間、および常勤の研究職または高等教育機関における常勤の教育職に在職した期間の合計を指します。

ハ) 日本語による業務遂行に支障がないこと。

ニ) 国籍は問わない。

14. 提出書類 a) 履歴書: 形式自由で1通。以下を記入すること。

i. 氏名

ii. 連絡先 (Email)

iii. 学歴 ※大学入学後全ての学歴を始期・終期を明示して記載

iv. 職歴 ※現在までの全ての職歴を始期・終期を明示して記載

v. 業績一覧

vi. Researchmap または自分のウェブサイトの URL (任意)

※ 生年月日、個人住所、写真は不要。

b) これまでの研究に関する説明書 (A4用紙で1~2枚程度、形式自由) 1通。

c) 主な研究業績 (学術論文、学術書籍等) 3点以内。

※ その他、最終合格者には、東京大学の様式による履歴書1通と、最終学歴の大学院の卒業証明書または修了証明書1通を、指定の期日 (2024年秋頃予定) までに提出いただきます。

※提出物は返却しません。責任を持って処分します。

15. 提出期限 2024年5月31日 (金) 必着。

16. 提出方法 次の URL から JREC-IN の該当ページ にアクセスし、「14. 提出書類」の a)~c) の各種書類に相当する pdf ファイル (紙媒体の原本をスキャンして pdf 化しても可) を1つの zip ファイル (パスワード無し) にまとめ、以下の URL にアップロードすること。

URL: <https://jrecin.jst.go.jp/seek/Hunter/JorDetail/Init?id=D124011214>

※注意点: JREC-IN へのユーザーログインが必要です。

(i) 各ファイル名は、姓名と提出書類の種別をあらわすアルファベットをつけること (例: 東大太郎の場合、TodaiTaro_a.pdf、TodaiTaro_b.pdf、...とする。同種の提出書類で複数のファイルがある場合、TodaiTaro_c1.pdf、TodaiTaro_c2.pdf、...とする。zip ファイルは TodaiTaro.zip とする)。

(ii) 研究業績として、zip ファイルが 20Mb を超えるなどアップロードが不可能な著書または論文がある場合は、それについてのみ、「18. 問い合わせ先」に記載の住所に郵送することができます (コピー可)。この場合、該当

する pdf ファイル (TodaiTaro_c1.pdf など) に、業績題目及び「別途郵送」の旨を記載してアップロードしてください。また、郵送物には、封筒に「教員 (労働法) 応募書類在中 (電子的応募済み)」と朱書きしてください。
※提出物は返却しません。責任を持って処分します。

17. 選考方法 1) 書類選考

2) 必要に応じて面接 (該当する応募者に直接連絡いたします)

18. 問い合わせ先 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学社会科学研究所総務チーム (庶務担当) (E-mail: shomu@iss.u-tokyo.ac.jp)

※問い合わせはメールにてお願いいたします。

19. 募集者名称 国立大学法人東京大学

20. 受動喫煙防止措置の状況 : 敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)

21. その他 取得した個人情報、本人選考以外の目的には利用しません。

(1) 東京大学社会科学研究所の概要等については、ホームページをご覧ください。

日本語版 <https://jww.iss.u-tokyo.ac.jp/>

英語版 <https://www.iss.u-tokyo.ac.jp/>

(2) 社会科学研究所は全学の男女共同参画推進の趣旨を尊重し、男女に平等に門戸を開くものであるとの認識に立ち選考を行います。社会科学研究所では仕事と生活の調和を目指し、公的な会議を 17 時以降に行わないなどの取り組みを行っております。

東京大学の男女共同参画の取り組み (「東京大学男女共同参画加速のための宣言 (2009.3.3)」等) については、下記掲載の文書をご覧ください。 <https://www.u-tokyo.ac.jp/kyodo-sankaku/ja/>

(3) 応募者は、下記掲載の東京大学「科学研究行動規範」を熟読した上でご応募下さい。 <http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/administration/codeofconduct/>

(4) 選考結果については、選考が終了次第、応募者本人に通知します。

(5) 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。

以 上